



著者プロフィール

今瀬一博（いませ・かずひろ）

昭和40年10月9日 茨城県生

平成17年 「沖」 同人

平成22年 「対岸」 同人

現在「対岸」「沖」 同人、俳人協会会員

〈句集『誤差』より転載〉〈2013年9月26日時点〉

『誤差』

（自選15句）

今瀬
一博

むらさきは争はぬ色初筑波
薄氷の刃先は水となつてをり
句点なき証書一枚卒業す
黄砂降る一千キロも誤差のうち
尾に力あり復興の鯉幟
掌の中の莖に脚のありにけり
水足して金魚自在の高さ得し
噴水の水噴水の上に落つ
この小さき命重たし天花粉
日本に禪のあり夏祭
鎌音の耳に残れり漆掻
町の名で呼ばるる伯母や秋彼岸
合はす手の小さくずれて七五三
餅搗きて新しき月上がりけり
枯蓮も折るるは一度静かなり